

# 2023 会 告 No.10

◇通知・案内事項

○第89年会 開催案内 「一般研究発表」講演募集 「シンポジウム」企画募集 ……本号7ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2023)	(2024)
◇年会		3/18～20(大阪公立大学)
◇秋季大会		9/11～13(北海道大学)
◇支部大会		
◇学生発表会		

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ペー ジ
<b>2023年10月 October</b>			
3～12/12	第28回実践化学工学講座(大阪府)		8号13
5～6	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(東京都)		7号10
10～11	入門触媒科学セミナー(大阪府)		7号14
12～13	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	10月4日(水)	7号10
14	上席化学工学技士 面接試験【三次】(東京都)		5号9
20	粉体技術者養成講座 第1回【混練】(大阪府)		8号11
26～27	粉体技術者養成講座 第2回【乾燥】(千葉県)		8号11
27～28	第49回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代のビジョンを示せ!～」 関西セッション(兵庫県)		6号9
<b>2023年11月 November</b>			
2	「Pythonで気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」講座(11/2, 16, 17)(東京都)	10月26日(木)	4号15
8～10	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	10月31日(火)	7号11
9～10	奄美大島ワークショップ-SDGsのものづくりを考える-(鹿児島県)		7号14
9～10	ナノ材料の表面分析講習(大阪府)	10月20日(金)	8号13
10～11	第40回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー(兵庫県)	10月6日(金)	本号12
10～12/8	第10回 初歩からの化学工学数学演習講座～データ解析および時系列データ分析の基礎～ (オンデマンド)	11月7日(火)	9号14
15～16	粉体技術者養成講座 第3回【粒子加工】(大阪府)		8号11
17	第33回化学工学一関セミナー(岩手県)	11月10日(金)	本号10
17	第66回関東技術サロン講演会「カーボンニュートラルに向けたCO <sub>2</sub> 有効利用技術」 (東京都/オンライン)		本号10
20～22	「P&IDの作り方」講座(東京都)	11月10日(金)	7号11
24～25	第49回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代のビジョンを示せ!～」 幕張セッション(千葉県)		6号9
27～28	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編(千葉県)	10月27日(金)	7号12
28～29	粉体技術者養成講座 第4回【粉碎】(愛知県)		8号11
<b>2023年12月 December</b>			
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(東京都/オンライン)	11月24日(金)	8号9
1	第108回講演見学会「アンモニア混焼発電実証炉: JERA 碧南火力発電所4号機」(愛知県)	11月1日(水)	本号11
5	第10回 三重コロキウム(三重県)	11月30日(木)	本号10
5～6	粉体技術者養成講座 第5回【集じん】(愛知県)		8号11

7～8	関西支部・中国四国支部合同 支部大会「福井大会2023」(福井県)		6号12
14～15	第57回 化学工学の進歩講習会「サステナブル社会に貢献する固液分離技術－水浄化と資源循環－」(愛知県)	11月30日(木)	本号11
<b>2024年1月 January</b>			
22～23	「プラント計装制御-2」(東京都)	1月12日(金)	4号12
22～23	粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		8号11
25～26	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性, 蒸留計算 編(オンライン)	1月19日(金) 9:00	8号10
29～31	「反応器の設計」講座(東京都)	1月22日(月)	8号10
<b>2024年2月 February</b>			
1～2	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)	1月24日(水)	8号11
<b>2024年3月 March</b>			
2	第26回化学工学会学生発表会(オンライン)	12月8日(金)	本号9
18～20	化学工学会第89年会(大阪府)	12月22日(金)	本号7

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
12月1～2日	International Symposium on Chemical Engineering 2023 (第34回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2023)(韓国慶州)		5号13

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
2023年度計算力学技術者(CAE技術者) 資格認定事業(全国(上級試験はオンライン))	2022年7月25日～ 2023年12月8日 (月～金)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7616 caenintei@jsme.or.jp <a href="https://www.jsme.or.jp/cee/">https://www.jsme.or.jp/cee/</a>
2023年度化学人材育成プログラム(東京都 他)	4月1日～ 2024年3月31日 (土～日)	一般社団法人日本 化学工業協会	03-3297-2578 (03-3297-2606) jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp <a href="https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/index.html">https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/index.html</a>
食品ハイドロコロイドセミナー2023 第34回食品ハイドロコロイドシンポジウム(東京都)	10月2～3日 (月～火)	食品ハイドロコロ イド研究会	03-5463-0580 (03-5463-0580) sympo@food.hydrocolloids.org <a href="https://sites.google.com/view/food-hydrocolloid-org">https://sites.google.com/view/food-hydrocolloid-org</a>
第92回技術セミナー(東京都)	10月5日(木)	公益社団法人腐食 防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp <a href="https://www.jcorr.or.jp/yotei/92.html">https://www.jcorr.or.jp/yotei/92.html</a>
第9回材料WEEK(京都府)	10月10～13日 (火～金)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp <a href="https://www.jsms.jp/">https://www.jsms.jp/</a>
POWTEX2023 国際粉体工業展大阪2023 (大阪府/オンライン)	10月11～13日 (水～金)/ オンライン 9月27日 ～11月10日 (水～金)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2023@powtex.com <a href="https://www.powtex.com/osaka/">https://www.powtex.com/osaka/</a>
第42回電子材料シンポジウム(EMS-42)(奈良県)	10月11～13日 (水～金)	電子材料シンポジ ウム運営・実行委 員会	045-339-3369 ems42-query@ems.jpn.org <a href="https://ems.jpn.org">https://ems.jpn.org</a>

第32回成形加工テキストセミナー(オンライン)	10月13日(金)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp <a href="https://www.jspp.or.jp">https://www.jspp.or.jp</a>
熱工学コンファレンス2023(兵庫県)	10月14～15日 (土～日)	一般社団法人 日本 機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp <a href="https://www.jsme.or.jp/conference/tedconf23/index.html">https://www.jsme.or.jp/conference/ tedconf23/index.html</a>
第35回高分子基礎物性研究会講座(東京都)	10月16～17日 (月～火)	高分子学会 高分 子基礎物性研究会	03-5540-3770 (03-5540-3737) jinguji@spsj.or.jp <a href="https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=506">https://member.spsj.or.jp/event/index. php?id=506</a>
第74回白石記念講座「新たなものづくり：3D積層造形(Additive Manufacturing)の技術開発動向」(東京都/オンライン)	10月17日(火)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp <a href="https://www.isij.or.jp/event/event2023/shiraishi74.html">https://www.isij.or.jp/event/event2023/ shiraishi74.html</a>
第71回レオロジー討論会(愛媛県)	10月19～20日 (木～金)	日本レオロジー学 会, 日本バイオレ オロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp <a href="http://www.srj.or.jp/gyoji">http://www.srj.or.jp/gyoji</a>
2023年度水素・燃料電池材料研究会講座(東京都)	10月20日(金)	高分子学会 水素・ 燃料電池材料研究 会	03-5540-3770 (03-5540-3737) resg2@spsj.or.jp <a href="https://member.spsj.or.jp/event/">https://member.spsj.or.jp/event/</a>
ケミカル マテリアル Japan 2023 - ONLINE - (オンライン)	10月23日～ 11月27日(月～月)	(株) 化学工業日報 社	03-3663-7936 (03-3663-7861) cmj@chemicaldaily.co.jp <a href="https://www.chemmate.jp/exhibit_2023/">https://www.chemmate.jp/exhibit_2023/</a>
第59回熱測定討論会(東京都)	10月24～26日 (火～木)	日本熱測定学会	03-5821-7120 (03-5821-7439) netsu@mbd.nifty.com <a href="https://www.netsu.org/59touron/">https://www.netsu.org/59touron/</a>
大学院生・ポスドクのための産総研所内紹介と在職女性研究者との懇談会(オンライン)	10月24日～ 11月1日(火～水)	国立研究開発法人 産業技術総合研究 所イノベーション 人材部 ダイバーシ ティ推進室	029-862-6419 diversity-event-office-ml@aist.go.jp <a href="https://www.aist.go.jp/aist_j/information/diversity/ivent_new/index.html">https://www.aist.go.jp/aist_j/information/ diversity/ivent_new/index.html</a>
日本マイクログラフィティ応用学会 第35回学術講演会(JASMAC-35)(沖縄県)	10月25～27日 (水～金)	日本マイクログラ フィティ応用学会	090-9810-1430 (04-2959-9143) office@jasma.info <a href="http://www.jasma.info/jasmac-35/">http://www.jasma.info/jasmac-35/</a>
68th FRP CON-EX 2023 (第68回FRP 総合講演会・展示会)(静岡県)	10月26～27日 (木～金)	一般社団法人 強 化プラスチック協 会	03-5812-3370 (03-5812-3375) frp.con-ex2023@jrps.or.jp <a href="https://www.jrps.or.jp/">https://www.jrps.or.jp/</a>
第63回 電気化学セミナー 蓄電池の未来 —学術・技術・人材育成の展望—(大阪府)	10月26～27日 (木～金)	電気化学会関西支 部	078-803-6187 maki@kobe-u.ac.jp <a href="https://kansai.electrochem.jp/seminar.html">https://kansai.electrochem.jp/seminar. html</a>
高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月28～29日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7120 (03-5859-7121) staff-gracon@ow.shibaura-it.ac.jp <a href="https://s-gracon.jp/2023/">https://s-gracon.jp/2023/</a>
第185回講演会(東京都)	10月30日(月)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp <a href="https://www.jspp.or.jp">https://www.jspp.or.jp</a>

環境・リサイクル専門委員会主催シンポジウム(神奈川県)	10月30日(月)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp <a href="https://www.jspp.or.jp">https://www.jspp.or.jp</a>
第70回材料と環境討論会(東京都)	10月30日～ 11月1日(月～水)	公益社団法人腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp <a href="https://www.jcorr.or.jp/yotei/70.html">https://www.jcorr.or.jp/yotei/70.html</a>
2023年日本表面真空学会学術講演会(愛知県)	10月31日～ 11月2日(火～木)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) taikai2023@jvss.jp <a href="https://confit.atlas.jp/guide/event/jvss2023/top?lang=en">https://confit.atlas.jp/guide/event/jvss2023/top?lang=en</a>
第60回石炭科学会議(京都府)	10月31日～ 11月2日(火～木)	一般社団法人日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp <a href="https://www.jie.or.jp/publics/index/906/">https://www.jie.or.jp/publics/index/906/</a>
日本金属学会シンポジウム「カーボンニュートラル・水素社会実現に向けた触媒材料の研究・開発の最新動向」(オンライン)	11月1～17日 (水～金)	日本金属学会	022-223-3685 (022-223-3685) meeting@jimmm.jp <a href="https://jimmm.jp/event/symposium/contents/symposium_004.html">https://jimmm.jp/event/symposium/contents/symposium_004.html</a>
第18回エレクトロヒートシンポジウム(オンライン)	11月1～30日 (水～木)	一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター	03-5642-1733 (03-5642-1734) uyama@jeh-center.org <a href="https://www.jeh-center.org/18thEHsympo.html">https://www.jeh-center.org/18thEHsympo.html</a>
第72回プラスチックフィルム研究会講座(東京都)	11月2日(木)	高分子学会 プラスチックフィルム研究会	03-5540-3770 (03-5540-3737) resg2@spsj.or.jp <a href="https://member.spsj.or.jp/event/">https://member.spsj.or.jp/event/</a>
第249・250回西山記念技術講座「環境劣化の腐食科学と防食技術の新展開」(大阪府, 東京都/オンライン)	11月2日(木), 30日(木)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp <a href="https://isij.or.jp/event/event2023/nishiyama249.html">https://isij.or.jp/event/event2023/nishiyama249.html</a>
第14回マイクロ・ナノ工学シンポジウム(熊本県)	11月6～9日 (月～木)	日本機械学会	03-4335-7614 mmm2023@jsme.or.jp <a href="https://www.jsme.or.jp/conference/mmm2023/index.html">https://www.jsme.or.jp/conference/mmm2023/index.html</a>
第44回日本熱物性シンポジウム(千葉県)	11月7～9日 (火～木)	日本熱物性学会	03-5452-6218 (03-5452-6219) jstp@iis.u-tokyo.ac.jp <a href="http://jstp-symp.org/symp2023/">http://jstp-symp.org/symp2023/</a>
第60回 粉体に関する討論会(東京都)	11月8～10(水～金)	粉体に関する討論会 実行委員会	042-388-7068 (042-388-7068) kamiya@cc.tuat.ac.jp <a href="https://gakujutsushukai.jp/60-powscitech2023">https://gakujutsushukai.jp/60-powscitech2023</a>
酵素工学研究会第90回講演会(東京都)	11月10日(金)	酵素工学研究会	075-753-6462 (075-753-6462) enzyme.engjsee@gmail.com <a href="https://www.jsee90.enzyme-eng.com">https://www.jsee90.enzyme-eng.com</a>
「ビジュアルになりつつある鉄鋼のグリーン・トランスフォーメーション戦略と新たな方策の探索」(東京都)	11月13日(月)	日本鉄鋼協会 高温プロセス部会「資源・エネルギーフォーラム」	03-5707-8531 (03-5707-8531) tatsuro.ariyama.b5@tohoku.ac.jp <a href="https://www.isij.or.jp/event/event2023/20231113.html">https://www.isij.or.jp/event/event2023/20231113.html</a>
The 12th International Conference on Separation Science and Technology (ICSST23 分離技術国際会議)(沖縄県)	11月15～17日 (水～金)	分離技術会	044-935-2578 (044-935-2571) jimu@sspej.gr.jp <a href="https://icsst2023.sspej.org/">https://icsst2023.sspej.org/</a>

第61回燃焼シンポジウム(秋田県)	11月15～17日 (水～金)	日本燃焼学会	022-217-4438 (022-217-4438) reiko.chiba.c4@tohoku.ac.jp <a href="https://combustionsociety.jp/sympo61/index.html">https://combustionsociety.jp/sympo61/index.html</a>
高温強度・破壊力学合同シンポジウム(新潟県)	11月16～18日 (木～土)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimuj@office.jsms.jp <a href="https://www.jsms.jp/">https://www.jsms.jp/</a>
第40回医用高分子研究会講座 「ポリマー材料を用いた医療機器の社会実装に係る研究・開発・承認戦略」(東京都)	11月20日(月)	高分子学会 医用 高分子研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) jigyoo@spsj.or.jp <a href="https://member.spsj.or.jp/event/">https://member.spsj.or.jp/event/</a>
第25回日本感性工学会大会(東京都)	11月20～22日 (月～水)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske25@jske.org <a href="https://www.jske.org/taikai/jske25">https://www.jske.org/taikai/jske25</a>
「日本膜学会第45年会」・「膜シンポジウム2023」 合同大会(東京都)	11月20～22日 (月～水)	日本膜学会	03-3815-2818 membrane@mua.biglobe.ne.jp <a href="https://www.maku-jp.org/symposium/">https://www.maku-jp.org/symposium/</a>
第44回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2023) (愛知県)	11月21～22日 (火～水)	第44回ドライプロセス 国際シンポジウム 組織委員会	070-5268-6664 dps2023@officepolaris.co.jp <a href="http://www.dry-process.org/2023/">http://www.dry-process.org/2023/</a>
第13回イオン液体討論会(新潟県)	11月21～22日 (火～水)	イオン液体研究会	ioniquid@officepolaris.co.jp <a href="https://www.ilra.jp/">https://www.ilra.jp/</a>
実用表面分析セミナー2023(兵庫県)	11月22日(水)	公益社団法人日本 表面真空学会 関西 支部	090-5656-8504 jun.hirose@horiba.com <a href="https://www.jvss.jp/chapter/kansai/kansai_jitsuyou24/">https://www.jvss.jp/chapter/kansai/kansai_jitsuyou24/</a>
日本コンピュータ化学会2023年秋季年会 in 高松 (香川県)	11月24～26 (金～日)	日本コンピュータ 化学会	087-841-3255 (087-841-3064) kambe@stg.takamatsu-u.ac.jp <a href="https://sites.google.com/view/sccj2023au/top">https://sites.google.com/view/sccj2023au/top</a>
第32回微粒化シンポジウム(京都府)	11月27～28日 (月～火)	日本液体微粒化学 会	06-6879-7253 thori@mech.eng.osaka-u.ac.jp <a href="https://www.ilass-japan.gr.jp">https://www.ilass-japan.gr.jp</a>
第31回秋季大会(山形県)	11月28～29日 (火～水)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp <a href="https://www.jspp.or.jp/">https://www.jspp.or.jp/</a>
EcoDesign2023 国際会議 (13th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing) (奈良県)	11月29日～ 12月1日(水～金)	エコデザイン学会 連合	06-6879-7260 ecodesign2023_secretariat@ecodenet.com <a href="https://ecodenet.com/ed2023/">https://ecodenet.com/ed2023/</a>
第50回炭素材料学会(宮城県)	11月29日～ 12月1日(水～金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp <a href="https://www.tanso.org/contents/event/conf2023/index.html">https://www.tanso.org/contents/event/conf2023/index.html</a>
第56回安全工学研究発表会(兵庫県／オンライン)	11月30日～ 12月1日(木～金)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com <a href="https://www.jsse.or.jp/multidatabases/multidatabase_contents/detail/1165/de5b4c87bcfa0f70898755f0750cc49b?frame_id=991">https://www.jsse.or.jp/multidatabases/multidatabase_contents/detail/1165/de5b4c87bcfa0f70898755f0750cc49b?frame_id=991</a>
第37回分子シミュレーション討論会(福井県)	12月4～6日 (月～水)	分子シミュレー ション学会	0776-27-8663 (0776-27-8663) koishi@u-fukui.ac.jp <a href="https://sympo.mol-sim.jp/mssj37/">https://sympo.mol-sim.jp/mssj37/</a>

第7回アジア革新的エネルギー・環境化学工学会議 (ASCON-IEEChE2023) (韓国江原道)	12月4～7日 (月～木)	Korean Institute of Chemical Engineers (KIChE)	(+82)-2-458-3078 office@ascon2023.org <a href="http://www.ascon2023.org/">http://www.ascon2023.org/</a>
第36回日本吸着学会研究発表会(東京都)	12月7～8日 (木～金)	日本吸着学会	076-264-6472 jsad-36kanazawa@ml.kanazawa-u.ac.jp <a href="https://www.j-ad.org/annual-meeting/">https://www.j-ad.org/annual-meeting/</a>
第43回レオロジー講座 —様々なソフトマターのレオロジー—(オンライン)	12月12～13日 (火～水)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp <a href="http://www.srj.or.jp/gyoji">http://www.srj.or.jp/gyoji</a>
第43回 水素エネルギー協会(HESS)大会・2023 HESS 特別講演会(東京都/オンライン)	12月13～15日 (水～金)	一般社団法人水素エネルギー協会	090-7367-3695 secretary@hess.jp <a href="https://confit.atlas.jp/guide/event/hessecsj2023/top">https://confit.atlas.jp/guide/event/hessecsj2023/top</a>
第37回数値流体力学シンポジウム(愛知県)	12月15～17日 (金～日)	日本流体力学学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) cfd37@nagare.or.jp <a href="https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd37/">https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd37/</a>
第40回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	2024年 1月30～31日 (火～水)	一般社団法人エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) webmaster@jsr.gr.jp <a href="https://www.jsr.gr.jp/">https://www.jsr.gr.jp/</a>
ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13(愛知県)	2024年3月3～7日 (日～木)	公益社団法人 応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2024_apspt-13@intergroup.co.jp <a href="http://www.isplasma.jp/">http://www.isplasma.jp/</a>
生産システム部門研究発表講演会 2024(岡山県)	2024年3月4～5日 (月～火)	一般社団法人日本機械学会 生産システム部門	03-4335-7615 hashiguchi@jsme.or.jp <a href="https://www.jsme.or.jp/event/24-5/">https://www.jsme.or.jp/event/24-5/</a>
The 5th Global Congress on Microwave Energy Applications 2024 (5GCMEA 2024) (福岡県)	2024年7月 22～25日(月～木)	特定非営利活動法人 日本電磁波エネルギー応用学会 (JEMEA)	092-802-4805 (092-802-4805) tsubaki.shuntaro.318@m.kyushu-u.ac.jp <a href="https://www.5gcmea2024.jp/">https://www.5gcmea2024.jp/</a>
SCIS & ISIS 2024(兵庫県)	2024年11月 9～13日(土～水)	日本知能情報フェジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) scis.isis2024@soft-cr.org <a href="https://soft-cr.org/scis/2024/">https://soft-cr.org/scis/2024/</a>
The Second Symposium on Carbon Ultimate Utilization Technologies for the Global Environment (CUUTE-2) (奈良県)	2024年11月 12～15日(火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-3669-5932 ryo@isij.or.jp <a href="https://cuute2.com/">https://cuute2.com/</a>

## 第89年会 開催案内

## 「一般研究発表」講演募集 「シンポジウム」企画募集

会場：大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス(〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号)  
(一部ライブ配信併用の予定)

会期：2024年3月18日(月)～3月20日(水)

講演申込期間：2023年11月1日(水)～12月22日(金)23:59

大会Webサイトからの申込に限ります。

講演要旨原稿提出期間：2024年1月5日(金)～2月19日(月)23:59必着

講演要旨原稿は、大会Webサイトからの電子ファイル(PDF)での提出に限ります。

一般講演、招待講演とも、締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集(別売り)に掲載いたしません。締切日以降、講演要旨原稿の訂正は一切できません。

大会WebサイトURL：<https://www4.scej.org/meeting/89a/>

化学工学会第89年会は、2024年3月18日(月)～20日(水)の3日間、大阪公立大学中百舌鳥キャンパスにおいて開催されます(一部ライブ配信併用の予定です)。今回の年会では、一般研究発表に加え、産業セッション、シンポジウム「化学産業技術フォーラム」、国際シンポジウム(英語セッション)を行います。その他のシンポジウムも企画中です。多数のご参加、講演申込をお願いいたします。

講演申込は大会Webサイトからのみ受け付けます。大会Webサイトでの説明に従ってください。講演申込締切後の変更、訂正は一切できませんので、ご注意ください。

講演要旨原稿は、電子ファイル(後述)として作成してください。講演要旨原稿が締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集(別売り)に掲載いたしませんので予めご了承ください。

(ここに掲載されている諸事項は変更される場合があります。最新情報は大会Webサイトをご確認ください。)

## 注意点

## ○インターネット配信・オンライン参加について

本大会ではオンサイト開催を基本とし、一部ライブ配信併用で実施する予定です。したがって、オンライン参加はライブ配信対象講演に限られます。ご注意ください。

なお、ライブ配信対象講演については自動公衆送信とみなされますので、発表内容に他人(共同研究先を含みます)の著作物が含まれる場合、発表者の責任でそのことを含めた許諾を得る必要があります。

なお、オンライン参加・オンサイト参加に係らず一切の録音・録画・撮影を禁じます。

## ○講演発表申込時の発表者事前了解について

必ず、発表者(連名)全員の事前了解を得てください。

申込フォームにこれに該当するチェック項目がありますので、ご注意ください。

## ○化学工学会資格(※)保有の有無について

発表者の化学工学会資格保有状況が入力項目となっています。保有されている化学工学会資格をここに入力いただいた場合、プログラム集にもその旨掲載されます。また、該当者のポスター発表については、ポスターに保有資格を示す印を付与します。必須入力項目ではありません

が、資格を持っておられる方は是非ご協力ください。

(※上席化学工学技士、化学工学技士、化学工学技士(基礎)、化学工学修習士。保有している最上位資格を入力するようになっていきます。)

また、口頭発表時投影資料、ポスター等に発表者名を記載される場合も、保有資格を是非ご記載ください。

## ○口頭発表時投影資料、ポスター掲示資料の使用言語について

学術発表の口頭発表時投影資料は、英語表記を強く推奨しています。学術発表のポスター掲示資料は、原則として英語表記とします。

## 講演申込について

## ○申込資格

1) 講演の申込者および登壇者は、下記の方に限ります。

化学工学会

名誉会員

正会員(シニア会員、永年会員を含む)

学生会員(ジュニア会員を除く；ただし、修士課程以下の学生はポスター発表のみ)

教育会員

海外会員(海外正会員、海外連携会員、海外学生会員)

法人会員(維持会員、特別会員(特別地区会員を含む)に属する社員)

共催学会の個人会員

特別講演者および招待講演者、依頼講演者

中国化学工学会(CIESC)、韓国化学工学会(KICHe)、

台湾化学工程学会(TwICHe)、インド化学工学会(IICHe)、

ドイツ化学工学バイオ学会(DECHEMA)、

米国化学工学会(AICHe)の個人会員

上記に該当しない登壇予定者は、至急、入会手続きをお願いします。本会への入会手続きと問い合わせは、化学工学会Webサイト(<https://www.scej.org/>)をご参照ください。

2) 講演内容は未発表のものに限ります。

3) なお、シンポジウム「化学産業技術フォーラム」の申込資格、講演内容等の詳細については、後述します。

## ○申込方法

講演を希望される方は、大会Webサイトからお申し込みください。講演申込期間は、2023年11月1日(水)から12月22日(金)です。大会Web

サイトからの申し込みに限ります。なお、講演申込締切日以降の講演題目、発表者の変更および訂正などは、一切受け付けませんのでご了承ください。

講演申込が正しく受理された場合には、受理番号が記載された「受理通知」がE-mailで返送されます。この受理番号と、申込時にご自身にて入力いただいたパスワードは、問い合わせや講演要旨原稿の提出(アップロード)の際に必要となりますので、大切に保管してください。受理した講演申込は、受理から約15分以内に、その一覧(受理番号、講演題目、発表者、キーワード)を大会Webサイトに掲載しますので、受理の確認にお使いください。

なお、講演プログラムの編成上、申し込み時にご希望いただいた講演分類を変更させていただく場合がありますが、その振り分けは実行委員会に一任ください。

## ○申込時の注意事項

\* 講演申込期間以外は受理できません。

\* JISコードのない日本語文字は使用しないでください。特に、丸数字や組み文字などの機種依存文字は使用しないでください。

\* 講演申込1件分を1つずつ送信してください。

\* 二重送信は絶対にしてしないでください。

\* 申込内容に不備がある場合にはその内容が送信されず、不備項目が表示されます。元のフォームを訂正して再度送信してください。申込が受理された場合には、指定されたE-mailアドレス宛(申込者、研究グループ代表者)に受理番号を記載した受理通知が送られます。

\* 申込完了から24時間以内に受理通知が届かない場合は、下記の問い合わせ先にE-mailで、申込送信日と講演題目をお知らせください。

\* プログラム編成において、登壇者と研究グループ代表者については同じ時間に複数の講演や座長が重ならないよう配慮します。

\* 最終日はサーバーが非常に混雑し、申込ができない事態の生じることが予測されます。余裕を持ってお申し込みください。

\* 大会Webサイトにも注意事項を記載いたしますので、必ずご覧ください。

## ○講演分類

申込時には、下記の分類とともにキーワード(英語)を3つ入力してください。

## ○一般研究発表

[1. 基礎物性]

平衡物性・輸送物性、固体物性、薬品の毒性・

引火点, エンジニアリングデータ

### [2. 粒子・流体プロセス]

熱物質流体工学, 攪拌・混合操作, 流動層技術, 気泡塔・懸濁気泡塔, 混相流, 粉体プロセス

### [3. 熱工学]

熱的単位操作, 燃焼・プラズマ・伝熱, 熱交換器, 各種エネルギーシステム, マイクロおよびバイオテクノロジーへの伝熱・輸送現象の展開

### [4. 分離プロセス]

膜工学, 固液分離, 蒸留, 吸収, 吸着・イオン交換, 抽出, 晶析, 乾燥, 特殊分離法

### [5. 反応工学]

触媒反応工学, ソノプロセス, 活性種化学, 反応分離, 反応装置, マイクロ化学プロセス, CVD・ドライプロセス

### [6. システム・情報・シミュレーション]

プラントオペレーション, プロセスエンジニアリング, プロセスダイナミクス応用, プロセス制御, 最適化手法, 情報処理技術

### [7. バイオ]

生物プロセス, 生体反応, 生物分離, 遺伝子, メディカル, 生物情報, 環境生物, 食料・食品

### [8. 超臨界流体]

単位操作, 基礎物性, 分離・抽出, 反応・物質変換, 材料創製・製造, 環境負荷低減プロセス

### [9. エネルギー]

エネルギー開発, 蓄熱・増熱・熱輸送技術, 炭素系資源利用, 熱エネルギー利用, 新エネルギー・エネルギーシステム

### [10. 安全]

リスクコミュニケーション方法, オペレーション設計法, 安全設計, 変更管理, 安全性評価手法, 安全技術伝承, 少人化・無人化問題, 物質安全

### [11. エレクトロニクス]

電気化学プロセス (電池, めっき, 等), 電子材料プロセス (半導体製造, 電子回路製造, 等), 微細加工技術 (エッチング, 薄膜形成, 等), 高信頼性設計 (高放熱, 短絡現象, 等), インターコネクション技術 (接着, 接合, 等), 環境持続可能技術

### [12. 材料・界面]

界面制御, エマルション, 機能性微粒子, ナノ粒子, ゲルテクノロジー, マイクロカプセル, 晶析, 塗布技術, 微細構造形成・複雑分子集合体, 機能化高分子素材, 材料プロセス, 材料レオロジー

### [13. 環境]

水環境プロセス, 排水処理技術, 化学物質のリスク・管理, 循環型社会設計手法, リサイクル技術, 地球環境, CO2問題, 地球全体の炭素循環

### [14. 広領域]

テクノロジー・マネジメント, 経済評価・市場調査, 教育, JABEE, その他

## 講演要旨原稿について

### ○作成・提出方法

講演要旨原稿の提出期間は, 2024年1月5日(金)から2月19日(月)23:59までです。作成した講演要旨原稿をPDFファイルに変換し, 大会Webサイトから提出(アップロード)してください。郵送, FAX, E-mailによる提出は受け付けません。講演題目や発表者名(連名発表者全員)が申込時のそれらと異なるように注意してください。異なっている場合はプログラム(大会Webサイト, 講演要旨集, 冊子)に反映されないことがあります。

大会Webサイトに, 標準的な書式ファイル(Microsoft Wordファイル)を掲載します。ご利用ください。

- 講演要旨原稿はA4縦置きで作成し, PDFファイルで提出(アップロード)してください。大会Webサイトではカラーで掲載されます。
- 原稿枚数は図表を含めて講演1件に対して1枚(1ページ)です。ただし, 20分を超える講演は2枚(2ページ)です。
- 原稿1ページの書式は以下を基準とします。全体体裁:2段組み, 24×49行×2段=2352字, 段間の間隔6mm  
マージン:上23mm, 下23mm, 左19mm, 右19mm  
字数, 行数は多少変動しても構いませんが, 横172mm, 縦251mmの中に全内容を納めてください。
- 原稿紙面の左上部は講演番号記載のため, 左マージンから31mm(9文字分), 上マージンから21mm(4行分)を空白にしておいてください。
- 講演題目は, 1行目の左マージンから31mm(9文字分)空けて, 本文より大きく書いてください。
- 研究者氏名を「(所属略称)(会員資格・保有している取得化学工学会資格)氏名」の順に, 3行目から右に寄せて書いてください。所属名は略称を記入してください。会員資格は, 正会員は(正), 学生会員は(学), 法人会員に属する社員は(法), 海外(正・連携・学生)会員は(海), 部会のみ会員(部会個人賛助会員, 部会法人賛助会員に属する社員)は(部)と記し, その他の場合は書かないでください。保有している化学工学会資格は7)を参照してください。連名の場合は, 登壇者の会員資格の前に○印をつけてください。また, 後日, 講演内容について質問を受けていただける方の右上に\*印をつけてください。  
(例) (農工大工)○(正・技士)化工一郎\*・(学)東京花子・小金井太郎
- 発表者の保有している化学工学会資格は, 最上位のものを以下の略称で記してください。化学工学修習士:修習, 化学工学技士(基礎):技基, 化学工学技士:技士, 首席化学工学技士:上技。  
(例) (正), (正・技基), (学・修習), (法・上技)等
- 本文は5行目左欄から書いてください。ただし, 2ページの原稿の場合, 2ページ目は1行目から書いてください。
- 原稿の右下に脚注として\*印をつけ, 6)で説明した後日の連絡のためのE-mailアドレスを記載してください。

### <PDFファイルに関する注意点>

- ファイルサイズは1229 kB以下にしてください。
- セキュリティ設定は「なし」にしてください。
- 「全てのフォントの埋め込み」を行ってください。
- PDFファイル作成後, 図表のレイアウト等の体裁を, 必ずご自身にて確認のうえ提出(アップロード)してください。
- PDFファイルの提出(アップロード)には, 受理番号と講演申込時にご入力いただいたパスワードが必要です。受理番号は, 大会Webサイトの「受理済み申込一覧」でご確認いただけます。パスワードを忘れた場合は, 原稿提出画面の「パスワードが分からない方はこちら」から確認いただけます(受理通知が再送されます)。
- 締切日までの間は, 何回でも「提出(アップロード)」を行うことができ, PDFファイルの差し替えが可能です。締切日後は, 提出や訂正は一切できません。

### <講演要旨原稿提出時の注意事項>

\*締切日までに提出されなかった講演要旨原稿

は, 一般講演, 招待講演, 依頼講演ともに, 大会Webサイトならびに講演要旨集(別売)に掲載いたしません。

\*締切日後の講演要旨の提出や訂正は, 一切受け付けません。

### ○審査

講演要旨原稿について, 書き方の体裁など簡単な審査を行います。規定に従っていない場合, 受理しないことがあります。

### ○化学工学会 電子図書館での事後公開について

化学工学会では, 化学工学会Webサイト(会員専用ページ)の「電子図書館」にて, 講演要旨の事後公開を行います。要旨の作成に際しては十分に内容をチェックしていただくようお願い申し上げます。電子図書館での事後公開は大会終了から3ヶ月後です。

## 発表方法(一般研究発表)について

発表方法の詳細については大会Webサイトに掲載致します。必ずご確認ください。

## 特許上の新規性の保護について

特許法第30条第2項の規定により, 特許を受ける権利を有する者が本会が主催する大会において公表した講演要旨ならびに講演発表内容は, 特許法により規定された所定の手続きを経ることによって, 公表後1年以内であれば, 該公表によってその発明の新規性が喪失しないものとして取り扱われます。この場合, 本会による, 公表ないし発表がなされたことを証明する文書, が必要になる場合があります。詳細については, 本会Webサイト(<https://www.scej.org/inquiry/intellectual-property.html>)をご確認ください。また, 第89年会の講演要旨公表日は2024年3月4日(月)です。

## 広告・プロモーションビデオ・オンライン展示の募集(予告)

バナー広告, オンライン展示, プロモーションビデオ掲載, コマーシャル放映等を募集いたします。詳細は次号会告および大会Webサイトをご覧ください。

## 危機管理対応

危機管理規程による危機への対応を事前に参加者に告知する予定です。

## 「SCEJ」冠シンポジウム

個別企業の名前でセッションを開く, 企業冠シンポジウムを募集します。各企業の化学工学に関する技術や将来ビジョンを発表いただく機会です。詳細は大会Webサイトをご覧ください。

## 「産業セッション」

第80年会(2015年)より継続して開催している「産業セッション」を本大会でも実施いたします。産業界出身の委員によってテーマ設定された複数の口頭セッション, ポスターセッションから構成されます。今, 産業界の関心ごとは何なのか, 何を考えよう対応しようとしているか,

最新の情報をお届けします。是非ご参加ください。

開催日等詳細については大会Webサイトをご覧ください。なお、発表テーマは公募していませんが、発表ご希望の方は産業セッション事務局までお問い合わせください。

### シンポジウム「化学産業技術フォーラム」

本フォーラムで発表いただくことにより、発表企業にとって技術や製品の宣伝のみならずその存在感を示すことでビジネスへの発展が大いに期待できます。また企業イメージを学生に具体的かつ積極的に発信することができます。是非積極的にご発表ください。

なお、シンポジウムの一部についてはテーマの公募を行います。詳細は大会Webサイトをご覧ください。

#### ○参加・発表

「化学産業技術フォーラム」への参加・発表に

は、年会への参加登録が必要です（追加料金不要）。

#### ○講演申込資格

年会要領に準じます。ただし、学生の発表はできません。

#### ○講演の内容

- ・特許化したもの、企業化したもの、新聞発表したものも可とします。
  - ・企業戦略、知的財産戦略などの関連から、「物質A、B、C」などによる発表も可とします。
- 講演募集セッション、講演申込方法および締切、講演要旨原稿の作成要領、講演要領、等、詳細については大会Webサイトにてご確認ください。

### 国際シンポジウム | 英語セッション

全講演は英語で実施されるシンポジウムです。アジア国際賞受賞記念講演を含むセッションも予定されています。なお、全ての国際シンポジウムは年会内のセッションであるとともに、併催する国際会議 International Chemical Engineering Symposiaの一部となります。

に、併催する国際会議 International Chemical Engineering Symposiaの一部となります。

### 国際会議「International Chemical Engineering Symposia」

年会に合わせ、国際会議 International Chemical Engineering Symposiaが併催されます。年会での国際シンポジウムはこの国際会議の一部となります。一般講演も募集します。詳細については学会ホームページ等を通じて後日お知らせいたします。

### 問合せ先

化学工学会第89年会実行委員会  
E-mail : [inquiry-89a@www4.scej.org](mailto:inquiry-89a@www4.scej.org)

## 第26回化学工学会学生発表会 要項

第26回大会は、引き続き開催地に囚われず参加が容易なオンラインにて開催いたします。前回の発表者のアンケートでほとんどの方から良い体験であったと評価いただいています。奮って発表および参加くださいますよう、お願い申し上げます。

発表申込期限：2023年12月8日(金)17:00

要旨提出期限：2024年2月2日(金)17:00

早期参加登録期限：2024年2月9日(金)17:00

開催日：2024年3月2日(土)

主催 公益社団法人化学工学会  
共催 同 北海道支部、東北支部、関東支部、東海支部、関西支部、中国四国支部、九州支部、人材育成センター

若者の理科への興味を引き出し伸ばし、有能な研究者あるいは技術者を育成するには、暗記に頼らず、若い年令から自然観察、実験、自前の考察を基に他人と話し合う教育が必要です。高校生、高専生および大学生が、研究成果の発表と関連な討論を行うことにより、研究者あるいは技術者として堅実に成長する機会を提供することを目的とします。

日時 2024年3月2日(土) 9:30～(開始時間は変更の可能性があります。)

会場 遠隔会議システムを用いたオンラインによるバーチャル会場

発表形式 口頭発表(詳細は大会ホームページをご参照ください。)ポスター発表はありません。

発表時間 12分(発表7分、討論4分、交代1分)

応募資格 原則、発表者または連名者のうち少なくとも1名は化学工学会の会員であること。ただし高校生の発表では、発表者および連名者の生徒・高校教員の会員有資格は問いません。なお、その他の方の発表でも会の趣旨に合致すると判断される場合には発表を認めま

すので、発表申込前に実行委員会にE-mailでお問合せください。

発表者(登壇者) 大学生(1～4年生)、高専生(本科生、専攻科生)、高校生。

ただし、登壇予定者が当日都合により欠席の場合、連名者に代行していただきます。

内容 化学工学、エネルギー、資源・環境、化学、生物、その他(材料、計算化学、教育など)

特別講演 「演題未定」、決まり次第、大会ホームページに掲載します。

#### オンライン開催に関する注意事項

全ての発表をインターネット配信します。オンライン参加者は遠隔会議システム的环境準備(カメラ、マイク; PC付属のものでも可; ヘッドセットマイクが望ましい)が必要になります。また、発表内容は自動公衆送信による再送信とみなされますので、他人(共同研究先を含みます)の著作物が含まれる場合、発表者の責任でそのことを含めた許諾を得る必要があります。なお、一切の録音・録画・撮影を禁じます。

発表申込 大会ホームページからお申し込みください。発表者(連名)全員の事前了解を必ず得てください。申し込みの際にこれに該当するチェック項目がありますので、ご注意ください。なお、発表申込とは別に参加登録申込が必要です。

発表申込締切 2023年12月8日(金)17:00まで(厳守願います。)但し、申込件数が390件を超えた際は、早期に締め切る場合があります。

要旨 A4版2段組1枚(詳細は大会ホームページをご参照ください。)

要旨締切 2024年2月2日(金)17:00必着

早期参加登録 大会ホームページからお申し込みください。

早期参加登録申込締切 2024年2月9日(金)17:00まで

参加登録費 早期の参加登録費は大変割安です。是非ご活用ください。一般 早期3,000円(通常6,000円)、大学生 早期1,000円(通常4,000円)、高専生(4年生以降) 早期1,000円(通常3,000円)、高校生および高専生(1～3年生) 無料、高校生引率者1,000円

表彰 優秀者を表彰いたします。原則全員審査対象となります。辞退する場合は発表申込時にお申し出ください。

#### 問合せ・申込先

第26回化学工学会学生発表会実行委員会  
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19  
(公社)化学工学会 人材育成センター「学生発表会」係  
E-mail : [inquiry-stu26@www4.scej.org](mailto:inquiry-stu26@www4.scej.org)  
ホームページ : <https://www4.scej.org/meeting/stu26/>

## 地 域 C T



### 東 北 支 部

#### 第33回化学工学一関セミナー —SDGsの実現に向けた 環境研究の最前線—

主催 岩手化学工学懇話会、一関工業高等専門学校  
共催 化学工学会東北支部、粉体工学会東北談話会、一関高専教育研究振興会  
後援 公益財団法人岩手県南技術研究センター

今回のセミナーでは、「SDGsの実現に向けた環境研究の最前線」というテーマを設定しました。サステナブル社会の実現に向けては、廃棄物を単に処理するだけでなく、そこから新たな製品を作り出すことが求められるようになります。

本テーマに関して、カルシウム系廃棄物および有機系廃棄物を対象とした最先端の環境研究に携わっている2名の先生にご講演いただきます。ぜひ、多くの皆様方に参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

日時 2023年11月17日(金)15:10～17:00  
会場 一関工業高等専門学校 第一講義室(一関市萩荘字高梨)  
(一ノ関駅よりタクシー約10分)  
※新型コロナウイルスの影響により変更が生じる可能性があります。

#### プログラム

開会挨拶(15:10～15:15)  
講演①「未利用カルシウム資源の利活用による脱炭素社会への挑戦」(15:15～16:00)  
(富山高等専門学校物質化学工学科 教授) 袋布昌幹氏  
休憩・換気(16:00～16:05)  
講演②「課題解決のためのプロセス設計—電気化学によるアップサイクル—」(16:05～16:50)  
(東北大学大学院工学研究科 助教) 廣森浩祐氏

参加費 無料

申込方法 所属、電話、FAX、E-mail、参加者氏名を明記の上、下記までお申し込みください(締切り11月10日(金)、当日受付も可)  
申込先 一関高専総務課総務係  
〒021-8511 一関市萩荘字高梨  
TEL: 0191-24-4704 FAX: 0191-24-2146  
E-mail: s-somu@ichinoseki.ac.jp



### 関 東 支 部

#### 第66回 関東技術サロン講演会 「カーボンニュートラルに向けた CO<sub>2</sub>有効利用技術」

主催 (公社)化学工学会関東支部

最近のカーボンニュートラルに向けた大きな流れの中で、CO<sub>2</sub>を回収し有効利用する技術の

開発が盛んに進められています。天然ガスを代替可能な「e-メタン」は、有望なCO<sub>2</sub>有効利用技術の一つです。

今回の講演会では、この分野でご活躍されている東京ガス(株)の小笠原氏をお招きし、メタネーションを中心としたCO<sub>2</sub>有効利用技術についてご講演いただきます。回収したCO<sub>2</sub>と再エネ由来の水素からメタンを合成するメタネーションは、既存の天然ガスインフラを有効活用しながらガス体エネルギーの脱炭素化が実現可能であり、早期の社会実装と普及拡大が期待されております。今回はこれら取り組みの概要と、メタネーション実用化に向けた検討の状況についてご講演いただきます。

なお講演終了後には、小笠原氏を囲んだ交流会も予定していますのでぜひご参加ください。参加申込みはFAX: 03-3943-3530またはE-mail: info@scej-kt.orgにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

日時 2023年11月17日(金)16:30～18:00(講演・ディスカッション)18:00～19:30(交流会)  
開催形式 会場・オンライン併用 ハイブリッド形式  
場所 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階05会議室(原富太郎記念会議室)  
アクセス 東京メトロ副都心線 西早稲田駅直結、または、JR/東京メトロ東西線/西武新宿線 高田馬場駅下車徒歩15分  
<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

#### プログラム

16:30～16:35 開会挨拶  
関東支部 第3企画委員長  
16:35～17:40 講演「カーボンニュートラルの実現に向けた東京ガスの取り組み」  
17:40～18:00 ディスカッション  
18:00～19:30 交流会(会場参加者のみ)  
講師 東京ガス(株)水素・カーボンマネジメント技術戦略部 メタネーション推進グループ 小笠原慶氏

定員 80名  
参加費 サロンメンバー、SCE・Net会員 2,000円、正会員 3,000円、法人会員 4,000円、学生会員 1,000円、会員外 6,000円

受付後、参加証・会場案内図をお送りします。請求書希望の方には請求書も併せてお送りします。

支払方法 受付後、振替用紙にて事前にお振り込みください。当日になってのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

申込方法 下記の化学工学会関東支部HP又はFAX送信でお申し込みください。

関東支部HPから申し込む場合、<http://www.scej-kt.org/>の次回行事開催一覧の「関東技術サロン」をクリック後、「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウインドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

オンライン参加の方へはお申し込みいただいた方にZoom URLを個別にご連絡します。

参加請求書をご希望の方には請求書も併せてお送りします。

同意事項 オンライン開催の方は、申し込みに当たり、以下のことに予めご同意ください。

- ・スクリーンショット等の画面撮影および録画録音等は一切禁止します。
- ・オンライン会議システムの環境構築はご自

身で行っていただきますようお願いいたします。

申込先 (公社)化学工学会関東支部事務局  
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 共立会館内  
TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530  
E-mail: info@scej-kt.org



### 東 海 支 部

#### 第10回 三重コロキウム

主催 化学工学会東海支部  
共催 未来の化学工学を創る会  
協賛 化学工学会エネルギー部会ほか

日時 2023年12月5日(火)13:00～17:00  
会場 四日市港ポートビル(<http://www.yokkaichi-port.or.jp/access.html>) 2階会議室  
〒510-0011 三重県四日市市霞2丁目1-1(交通) 近鉄名古屋線「近鉄富田駅」下車 企画幹事の用意したバスで移動  
JR関西本線「富田浜駅」下車 徒歩15分

昨今のカーボンニュートラル社会実現に向けたニーズに応えるべく四日市コンビナートのカーボンニュートラル化に向けた検討委員会が2022年度に立ち上げられ、4回の会議およびワーキンググループの活動がそれぞれ実施されました。また、2023年3月にはその報告書が公開されました。本コロキウムではそれを受けて、上記検討委員会参画企業の工場見学、四日市市商工農水部工業振興課による報告書内容の紹介、ならびに上記検討委員会参画の学識経験者による講演を企画しました。化学工学の基幹産業である化学コンビナートが2050年カーボンニュートラル化に向けて地域や世界と連携を図りながらどう技術開発すべきか、また、それに関連企業や大学がどう貢献できるか、それらを学ぶ機会になると思います。加えて、本コロキウムの最後には14階展望展示室から四日市コンビナートの風景および夕焼けもご鑑賞頂けます。

#### スケジュール

12:30 近鉄名古屋線「近鉄富田駅」集合 企画幹事の用意したバスで移動  
(もしくは四日市港ポートビルに12:50集合)  
13:00～13:15 受付  
13:15～13:30 開会の辞  
化学工学会東海支部 副支部長 山口智大氏  
13:30～14:00 東ソー紹介  
東ソー(株)四日市事業所 総務部 勤労課 坂本律樹氏  
14:00～15:00 東ソー工場見学(バスで移動しながら)  
15:00～15:30 「四日市コンビナートにおけるカーボンニュートラル化に向けた取組について」  
四日市市商工農水部工業振興課 課長 釜瀬俊之氏  
15:30～16:30 「動静脈連携によるカーボンニュートラル化への可能性と期待」  
東北大学大学院環境科学研究科 教授 吉岡敏朗氏  
16:30～16:40 閉会の辞  
三重大学大学院工学研究科 准教授 西村 顕氏

16:40～17:00 14階展望展示室でコンビナート風景および夕焼け鑑賞

**定員** 50名(定員になり次第締め切ります)  
**参加費(消費税込み)** 正会員:7,000円, 法人会員:10,000円, 学生:2,000円, 会員外:15,000円  
 (なお, 共催・協賛団体会員は本会会員の参加費に準ずる)

**申込方法** 下記ホームページにアクセスし, 「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

後日, 参加証をお送りいたします。参加証は, 当日ご持参下さい。

**送金方法** 銀行振込または郵便振替  
 みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 No.1055521

公益社団法人化学工学会東海支部

郵便振替 名古屋00880-7-5640

公益社団法人化学工学会東海支部

**問い合わせ先** 西村 颯(三重大学大学院工学研究科機械工学専攻)

TEL: 059-231-9747

E-mail: nisimura@mach.mie-u.ac.jp

## 第57回 化学工学の進歩講習会 「サステナブル社会に貢献する 固液分離技術 —水浄化と資源循環—」

**主催** 公益社団法人 化学工学会東海支部

**協賛** 化学工学会分離プロセス部会ほか(予定)

**日時** 2023年12月14日(木), 15日(金)

**場所** ウィンクあいち(名古屋市中村区名駅4-4-38, JR名古屋駅桜通口から徒歩5分)  
<https://www.winc-aichi.jp/access/>

**方式** 会場とZoomライブ配信を併用したハイブリッド方式

濾過, 凝集・沈降, 遠心分離, 浮上分離, 圧搾・脱水などの固液分離技術は, 主に機械的操作による分離手法であり, 由来よりこれらの技術は着実な発展を遂げ, 現在もコストを支配する基幹のプロセスとして重要な位置付けにある。シンプルかつ省エネルギー的で, 化学変化や熱的变化を伴わず, 二酸化炭素排出量が極めて少ないことから, その重要性が改めて認識されている。近年は特にSDGsや脱炭素に対する意識の高揚に伴い, サステナブル社会に貢献するキーテクノロジーとして, 益々注目度が高まっている。本講習会では, 固液分離技術による水浄化と資源循環に焦点を当て, 最先端の研究・開発事例をいくつか取り上げ, 各々の第一人者が概説する。

第1日目 12月14日(木)

開会の辞(9:55～10:00)

(化学工学会東海支部 副支部長) 岩田修一氏

1. 循環型社会の実現に貢献する水処理膜技術(10:00～11:00)

(ダイセン・メンブレン・システムズ(株)) 中塚修志氏

2. 機能性ナノファイバー不織布による水浄化技術(11:00～12:00)

(名古屋大学) 向井康人氏

3. 水問題を構造から解決する—小規模分散型水循環システム—(13:00～14:00)

(WOTA(株)) 前田瑠介氏

4. 低炭素型下水処理システムに貢献する超高効率固液分離技術(14:00～15:00)

(メタウォーター(株)) 宮田 篤氏

5. 下水汚泥のバイオ燃料化を促進する高度脱水技術(15:15～16:15)

(名城大学) 片桐誠之氏

6. バイオ燃料・バイオプラスチック製造に貢献するディスク型遠心分離機(16:15～17:15)

(アルファ・ラバル(株)) 青木 裕氏

第2日目 12月15日(金)

7. リチウムイオン電池・太陽光パネルの資源循環のための分離技術(10:00～11:00)

(早稲田大学) 所 千晴氏

8. 表面処理プロセスにおける排水処理と資源回収(11:00～12:00)

(株)三進製作所) 北川富則氏

9. 宇宙ステーションにおける資源循環～尿再生装置の革新的なアプローチ～(13:00～14:00)

(栗田工業(株)) 今村勇気氏

10. 環境に調和した生分解性プラスチック製濾過膜(14:00～15:00)

(新潟大学) 田中孝明氏

11. 半導体製造における超純水と機能水(15:15～16:15)

(オルガノ(株)) 矢野大作氏

12. 植物バイオマスからのセルロースナノファイバー分離技術と応用研究(16:15～17:15)

(愛媛大学) 秀野見大氏  
 閉会の辞(17:15～17:20)

(名古屋大学) 向井康人氏

**定員** 130名(会場 定員50名, Zoomライブ配信 定員80名)

※ビデオ会議ツール「Zoom」ライブ配信での参加の場合の推奨環境については, 当該ツールをご参照下さい。Zoomで参加の方には申込締切後, 視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。注意事項は, 別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認下さい。

※会場参加者にはメールにて参加証をお送りいたします。参加証は当日ご持参下さい。

**参加費(配付資料代・消費税を含む)**

化学工学会正会員: 30,000円

化学工学会法人会員社員/共催・協賛団体(個人・法人)会員: 35,000円

化学工学会学生会員/共催・協賛団体会員: 5,000円

会員外: 70,000円

**申込方法** 下記ホームページの「進歩講習会」にアクセスし, 「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

**申込期限** 2023年11月30日(木)

**送金方法** 銀行振込 または 郵便振替(ゆうちょ銀行)

銀行振込: みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 No.1055521 公益社団法人化学工学会東海支部

郵便振替: 名古屋00880-7-5640 公益社団法人化学工学会東海支部

**問合せ先** 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室 内

公益社団法人 化学工学会東海支部

TEL: 080-4525-3070

E-mail: info@scej-tokai.org

**化学工学会東海支部  
第108回講演見学会**

**「アンモニア混焼発電実証炉:  
JERA碧南火力発電所4号機」**

**主催** 公益社団法人 化学工学会東海支部  
**協賛** (予定) 化学工学会熱工学部会, 化学工学

会環境部会, 静岡化学工学懇話会, 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

今回の工場見学会は, 火力発電におけるカーボンニュートラルに向けたアンモニア混焼による発電の実証実験を行う碧南火力発電所を見学します。アンモニア専焼は二酸化炭素を排出しませんが, 技術的な問題により実用化に時間が掛かるため, 石炭との混焼が注目されています。碧南火力発電所では, この混焼の基礎実験を5号機において行い, そのデータを基に設計改造している4号機において20%混焼の商用の実証実験を行います。その試験設備やアンモニア・タンク等の付帯設備を見学します。

また, 2件の講演を行います。1つは, 水素エネルギー媒体としてのアンモニアの特徴と展望についての講演です。カーボンニュートラルを目指すためには大域的な視点から評価する必要があります。また, 輸送のしやすさや安全面への配慮も必要になります。このような観点から将来展望を含めた説明をして頂きます。

もう1つは, アンモニア燃焼について, 燃焼工学の観点からの先端技術の紹介と解説です※。

アンモニアを用いたカーボンニュートラルに向けた最先端技術の解説および実証実験に対する講演見学会です。是非多数の方にご参加いただきたく存じます。

※講演者の共同研究成果である「アンモニア専焼バーナー」(本年度特許取得)の紹介を行うが, それに先立ち, 各種の火災・燃焼の分類について実演(微粉炭燃焼も含む)を交えながら説明する。更に, 最先端燃焼研究の紹介として, 乱流燃焼の三次元CT計測技術(ギネス世界記録)について解説し, アンモニア専焼火災の計測結果についても触れる。

**日時** 2023年12月1日(金)

**場所** JERA碧南火力発電所 愛知県碧南市港南町2-8-2

**スケジュール**

12:30 集合(JR鶴舞駅公園口)

12:30～13:30 バスにて移動

13:50～14:10 講演「アンモニア専焼バーナーの研究開発と最新多次元燃焼計測法の紹介」

名古屋工業大学 石野洋二郎先生

14:10～14:50 講演「JERAゼロエミッション2050への挑戦」

(株)JERA企画統括部 炭炭素推進室

高橋賢司氏

14:50～15:00 休憩

15:00～17:00 JERAアンモニア混焼設備見学

17:00～18:20 鶴舞駅へバスにて移動, 解散

**参加費(消費税を含む)** 化学工学会正会員ならびに化学工学会法人会員に属する社員: 4,000円, 化学工学会学生会員: 2,000円, 協賛団体会員: 6,000円, 協賛団体会員: 4,000円  
 会費は現地にてお支払い下さい(領収書を発行します)。

**定員** 30名

**申込締切** 11月1日(水)

**申込方法** 下段, 申込専用ページより「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/5191/>

**問合せ先** 公益社団法人 化学工学会東海支部

TEL: 080-4525-3070



## 関 西 支 部

### 第40回プラントオペレーション に関する現場監督者セミナー

主催 化学工学会関西支部、化学工学会SIS部  
会プラントオペレーション分科会

日時 2023年11月10日(金)13:00～11日(土)  
16:00(1泊2日)

会場 大阪ガス(株)奥池ロッジ[兵庫県芦屋市奥  
池南町47-16]  
(交通) JR芦屋、阪急芦屋川、阪神芦屋  
各駅より阪急バス(芦屋ハイランド行で約  
30分・「ゴロゴロ橋」下車徒歩8分)または  
タクシーをご利用ください。

#### スケジュール

第1日：11月10日(金)13:00～

1. 開会あいさつ、オリエンテーション

2. 講演「化学産業の環境変化とこれからの安全  
マネージメント」

(京葉人材育成会)中村昌允氏

3. グループ討議 テーマ「これからの時代に即し  
た監督者のあり方」

①現場力の維持向上、②現場の安全確保、③  
技術伝承/若年者教育の進め方、④未来工場  
でのオペレーション、⑤その他(参加者希望  
テーマから)のサブテーマを設定し、参加者希  
望のグループに分かれて討議します。

第2日：11月11日(土)9:00～16:00

4. グループ討議の続きとまとめ

5. グループ討議結果の発表と質疑、講評

アドバイザー(予定)

伊藤利昭氏(元名工大)、金 尚弘氏(東農工  
大)、黒岡武俊氏(富山大)、鈴木 剛氏(元東  
洋エンジ)、武田和宏氏(静岡大)、野田 賢氏(福  
岡大)、濱口孝司氏(名工大)、山場久昭氏(宮  
崎大)

参加費 化学工学会会員41,000円、会員外  
51,000円(何れも消費税含む)

申込締切日 10月6日(金) ただし、定員(50名

予定、先着順)になり次第締切

申込方法 下記URLの参加申し込みフォームよ  
りお申込みください。

[https://www.kansai-scej.org/form/view.  
php?id=42517](https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=42517)

参加費は、銀行振込[りそな銀行御堂筋支店  
普通預金No.0405228 公益社団法人化学工学会  
関西支部]名義にご送金ください。

#### 注意事項

・参加者には、10月下旬頃、詳細スケジュール  
等の案内、テーマ内容に関する資料を送付し  
ます。

・開催2週間前以降のキャンセルは50%、同3日  
前以降は100%のキャンセル料を申し受けま  
す。

申込先 公益社団法人 化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科  
学技術センター6階

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：[apply@kansai-scej.org](mailto:apply@kansai-scej.org)